

令和3年5月17日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 此下 竜矢
(コード 2388 東証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03 - 6225 - 2207)

2021年9月期第2四半期報告書に係る 四半期レビュー報告書の結論の不表明に関するお知らせ

当社は、本日(2021年5月17日)、当社の会計監査人である監査法人アリアから2021年9月期第2四半期の四半期連結財務諸表について結論を表明しない旨の四半期レビュー報告書を受領いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 監査及びレビューを実施した監査法人の名称 監査法人アリア

2. 四半期レビュー報告書の内容

2021年9月期第2四半期の四半期連結財務諸表に係る結論不表明の根拠は次のとおりです。

当社は、2020年11月16日付当社適時開示「令和2年9月期決算発表の延期」に関するお知らせにてご報告させていただきましたとおり、当社連結子会社でタイ証券取引所上場の Group Lease PCL(以下、GL)の子会社 Group Lease Holdings PTE. LTD. (以下、GLH)において、2020年10月6日に、JTrust AsiaPte. Ltd. を原告とするシンガポール共和国での損害賠償請求訴訟の判決が下され、GLH ほか被告 6 名に対し、約7千万 US ドル及び約13万シンガポールドル(日本円で約74億円)の支払いを命じられました。

監査法人アリアは、当社グループの連結財務諸表上の重要な構成単位である GL の連結財務情報については、GL の会計監査人である KPMG Phoomchai Audit Ltd (以下、KPMG) に対しグループ監査に基づく監査及びレビュー業務を依頼しておりますが、前連結会計年度の監査において、上記の判決に関連して GL 会計監査人である KPMG の検討が継続していたことから、監査法人アリアが計画した監査手続を完了することができませんでした。GL の連結財務情報は当社の連結財務諸表の数値の大半を占める重要な構成単位であり、連結財務諸表に与える影響は重要かつ広範であるため、監査法人アリアは前連結会計年度の連結財務諸表に対して意見不表明を表明しました。

これらの事項は、当連結会計年度の第2四半期連結累計期間においても解消していないことから、当連結会計年度の第2四半期連結会計期間及び、第2四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表について、「結論の不表明」が表明されることとなりました。

3. 四半期レビュー報告書の受領日

2021年5月17日

4. 今後の見通し

当社は、このたび監査法人の結論不表明に至った事由を厳粛に受け止め、速やかに事態の收拾ができるよう最善を務めるとともに、今後同様の事態が生じないよう適切な対応を進めてまいります。

株主及び取引先をはじめ関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫びいたします。

以 上